

《第2回変更》

社会資本総合整備計画書

ところざわえきしゅうへんちくせいびけいかくだいき
所沢駅周辺地区整備計画(第2期)

さいたまけんところざわし
埼玉県・所沢市

令和3年1月

案件番号:0000254128

社会資本総合整備計画（社会資本整備総合交付金）

計画の名称	所沢駅周辺地区整備計画（第2期）							重点配分対象の該当	重点配分対象の該当								
計画の期間	平成31年度～令和05年度（5年間）		交付対象	埼玉県・所沢市													
計画の目標	所沢駅周辺地区におけるまちづくりの将来像である「市の表玄関にふさわしい魅力と活力あふれる新生活拠点」として、様々な多くの人が集まり、楽しく行き交い、また安心して暮らすことのできるまちを実現するため、計画的な土地利用誘導と市街地開発事業等を推進する。																
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> ・居住人口を6,594人（H29.12）から7,800人（R05）に増加 ・所沢駅の乗降人員を102,732人（H29）から112,000人（R05）に増加 ・都市景観や街並に対する市民の満足度の向上 																
定量的指標の定義及び算定式								定量的指標の現況値及び目標値			備考						
							当初現況値	中間目標値	最終目標値								
							(H31当初)		(R05末)								
<ul style="list-style-type: none"> ・事業地区を含む周辺に居住する人口（御幸町+東町+日吉町+東住吉）の統計により算定する。 							6,594人 (H29.12)		7,800人								
<ul style="list-style-type: none"> ・所沢駅の乗降人員（年度内の一日平均）により算定する。 							102,732人 (H29)		112,000人								
<ul style="list-style-type: none"> ・市民意識調査における項目『都市景観や街並の満足度』に対する「満足」+「まあまあ満足」している割合(%)で算定する。 							62.6% (H29)		65.0%								
全体事業費	合計 (A+B+C+D)		8,698 百万円	A	8,698 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	D	0 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.0%				
交付対象事業																	
A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H31	R02	R03	R04	R05				
1-A-1	再開発	一般	所沢市	間接	組合施行	所沢東町地区第一種市街地再開発事業	商業・業務、住宅等 約0.6ha	所沢市						2,183			
1-A-2	街路	一般	埼玉県	間接	組合施行	所沢東町地区(都)中央通り線	拡幅整備 L=57M	所沢市						148			
1-A-3	街路	一般	所沢市	間接	組合施行	所沢東町地区(都)中央通り線	拡幅整備 L=57M	所沢市						184			
1-A-4	街路	一般	埼玉県	間接	組合施行	所沢東町地区(都)所沢浦和線	拡幅整備 L=96M	所沢市						371			
1-A-5	街路	一般	所沢市	直接	所沢市	所沢駅西口土地区画整理事業	土地区画整理事業 約8.5ha	所沢市						3,683			
1-A-6	都再区画	一般	所沢市	直接	所沢市	所沢駅西口土地区画整理事業	土地区画整理事業 約8.5ha	所沢市						1,136	1.54		
1-A-7	都市再生	一般	所沢市	直接	所沢市	所沢駅周辺地区都市再生整備計画事業	地域生活基盤施設 約33ha	所沢市						993			
										合計		8,698					
B 関連社会資本整備事業（該当なし）																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H31	R02	R03	R04	R05				
										合計							
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考				
C 効果促進事業（該当なし）																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考		
									H31	R02	R03	R04	R05				
										合計							
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考				
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業（該当なし）																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考		
									H31	R02	R03	R04	R05				
										合計							
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考				

交付金の執行状況

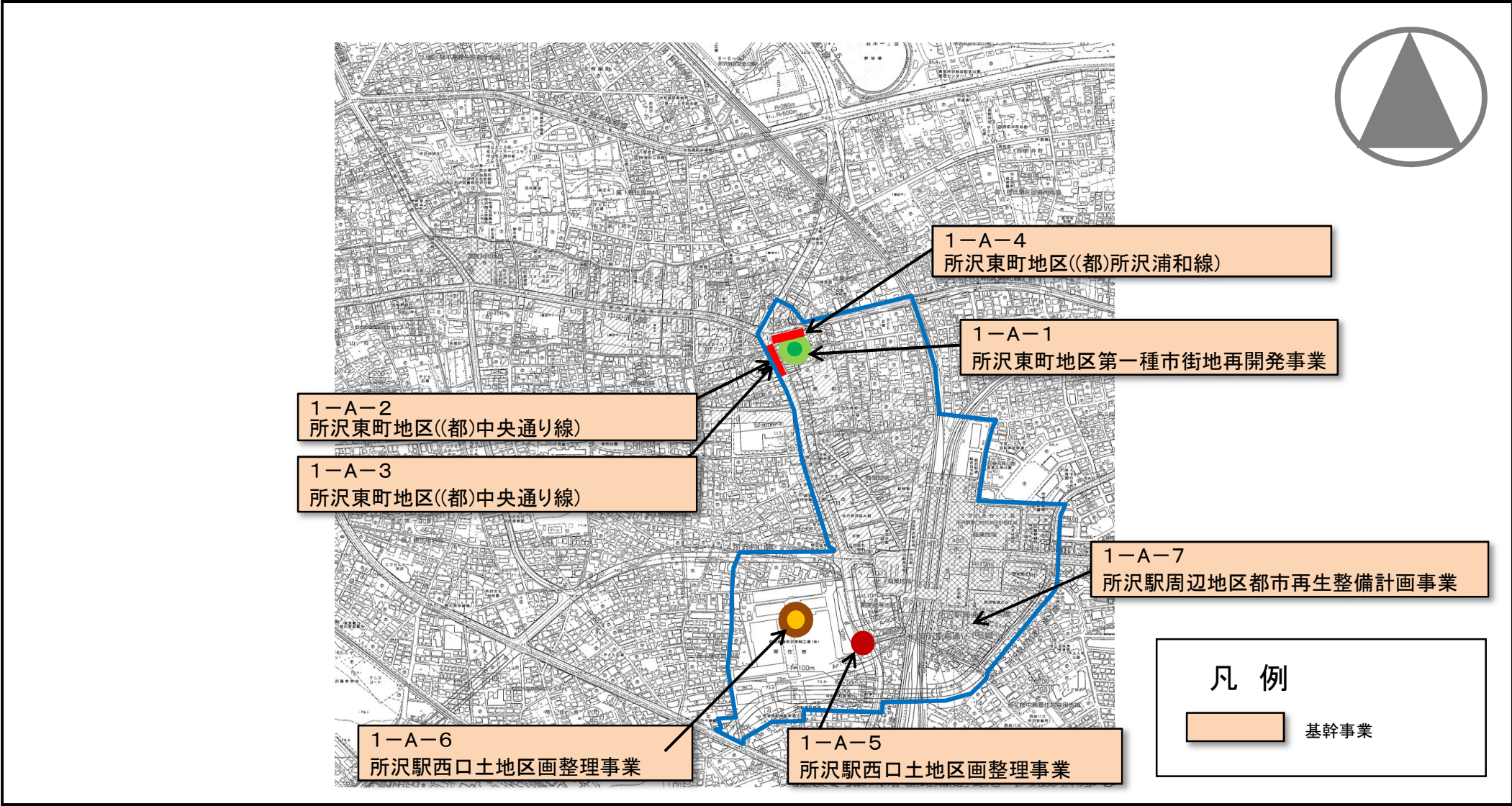
(単位:百万円)

	H31	R02	R03	R04	R05
配分額 (a)	861				
計画別流用 増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	861				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	540				
翌年度繰越額 (f)	321				
うち未契約繰越額 (g)	41				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	4.76%				
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由					

※ 平成31年度以降の各年度の決算額を記載。

市街地整備

計画の名称	所沢駅周辺地区整備計画（第2期）		
計画の期間	平成31年度 ～ 令和05年度（5年間）	交付対象	埼玉県・所沢市



社会資本整備総合交付金チェックシート

(市街地整備事業)

計画の名称: 所沢駅周辺地区整備計画(第2期) 事業主体名: 埼玉県・所沢市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との適合性が確保されている。	○
②地域の課題への対応	
1)地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
2)まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い。	○
II. 計画の効果・効率性	
①目標と事業内容の整合性等	
1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3)目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
4)指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
②事業の効果	
1)事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
①地元の機運	
1)まちづくりに向けた機運がある。	○
2)住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○
3)継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
②円滑な事業執行の環境	
1)計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
2)計画について住民等との間で合意が形成されている。	○